

甲 第 号

山谷 裕哉 学位請求論文

審 査 要 旨

奈 良 県 立 医 科 大 学

論文審査の要旨及び担当者

	委員長	教授	浅田 秀夫
論文審査担当者	委員	准教授	谷口 晃
	委員(指導教員)	教授	田中 康仁

主論文

Sex differences in reference values of hip acetabular measurements using computed tomography in Japanese adults and the effect of aging on the measurement parameters

CT を用いた成人日本人における股関節寛骨臼計測の基準値の性差および加齢が計測値に与える影響

Yuya Yamatani, Mitsuru Munemoto, Eiji Ando, Hideki Shigematsu, Kenji Kawate,
Yasuhito Tanaka

Journal of Orthopaedic Science. 2020 Nov 3 [Epub ahead of print]

論文審査の要旨

健全な日本人の寛骨臼の形状の標準値を知ることは、股関節疾患の診療において重要な情報となる。そこで本研究では、男性 120 人、女性 125 人を対象として、CT 画像を用いて、寛骨臼の形状に関する 4 つのパラメーターの標準値を、男女別、年齢別に明らかにした。その結果、男性と女性では寛骨臼の形態が異なることや、加齢が計測値に与える影響が男女で異なることが明らかになった。本研究は股関節疾患の診療を行う上で極めて有益な情報を示しており、本領域のさらなる研究発展に寄与するものと評価される。

公聴会では、加齢による寛骨臼の変化のメカニズム、CT による計測値と X 線による計測値との間の乖離などについての質問があったが、いずれにも的確な考察のもとに適切に回答されていた。

以上より、本研究は博士（医学）の学位に値するものと評価できる。

参 考 論 文

1. 放射線科における転倒事故の実態と防止のための改善点の提案
山谷 裕哉, 土井 司, 宮西 忠史, 永吉 誠, 山田 英司, 松浦 義弘,
橋田 昌弘,
日本放射線技術学会雑誌(0369-4305)75 巻 11 号 Page1337-1346 (2019.11)
2. 放射線検査部門での患者転倒アンケート調査から得られた知見—転倒事
故による重傷度を中心として—
永吉 誠, 土井 司, 山谷 裕哉, 山田 英司, 松浦 義弘, 宮西 忠史,
橋田 昌弘
日本放射線技術学会雑誌(0369-4305)75 巻 11 号 Page1308-1315 (2019.11)
3. 放射線科における患者転倒の環境要因の分析—医療安全における科学分
析手法の提案—
土井 司, 永吉 誠, 山谷 裕哉, 山田 英司, 松浦 義弘, 宮西 忠史,
橋田 昌弘
日本放射線技術学会雑誌(0369-4305)75 巻 11 号 Page1260-1269 (2019.11)
4. 環椎後弓への浸潤を伴った滑膜肉腫に対し, 3次元融合画像を用いた術前
計画が有用であった1例
間井 良将, 重松 英樹, 塚本 真治, 岩田 栄一郎, 田中 誠人,
増田 佳亮, 山谷 裕哉, 井上 健, 小西 賢五, 山本 恭子, 田中 康仁
臨床整形外科(0557-0433) 53 巻 7 号 Page637-641 (2018.7)

以上、主論文に報告された研究成績は、参考論文とともに運動器再建医学の進歩に寄与するところが大きいと認める。

令和3年3月9日

学位審査委員長

皮膚病態医学

教授 浅田 秀夫

学位審査委員

運動器再建医学

准教授 谷口 晃

学位審査委員(指導教員)

運動器再建医学

教授 田中 康仁